

平成（22）年度 （ 鬼怒 ） 中学校 学校評価書

※ 網掛けのない部分が計画網掛けの部分が評価結果を受けて記入する。

1 教育目標（目指す児童生徒像含む）

人間尊重の教育を基盤として知・徳・体の調和のとれた豊かな心と健やかな体を持ちたくましく生きる人間を育成する。

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

生徒の健全育成のために本校及び本地区の歴史や伝統を受け継ぎながら学校・家庭・地域の連携の下それぞれの教育力を高めることにより生徒に自信と誇りをもちたい。生徒にとって集団の中で学び合い自己の成長を実感できる楽しい学校教職員が生徒の成長のために自己の能力を発揮し協働の喜びと成果を実感する学校保護者・地域から成長する生徒の姿を通して成果が見える信頼される学校づくりを目指す。

3 学校経営の方針（中期的視点）

- (1) 活力ある学校づくり
 - ・ 教職員が情報や課題を共有し組織としての機能を充実させる。
- (2) 実践的指導力の向上
 - ・ 教職員が自らに課題意識をもちながら教育の専門家としての自負をもって自己研鑽に励む。
- (3) 確かな学力の育成
 - ・ 基本的な学習習慣や態度を身に付けさせわかる授業を通して確かな学力を育成する。
- (4) 心の豊かな生徒の育成
 - ・ 自己肯定感自己有用感を育み生命尊重と他人を思いやる心をもった生徒を育成する。
- (5) 社会性を育む生徒指導の推進
 - ・ 基本的生活習慣の確立集団規律の遵守を通して規範意識の向上を図る。
- (6) 家庭・地域等との連携強化
 - ・ 家庭や地域に学校情報を積極的に発信しながら家庭地域関係機関等との連携を強化する。

4 今年度の重点目標（短期的視点）

- (学校 運 営)
 - ・ 基本的生活習慣の確立、集団規律の遵守を柱とした積極的な生徒指導の推進と学習習慣の定着、学習態度の徹底を通じた学習指導の充実
- (児童生徒指導)
 - ・ 学校生活における基本的生活習慣と規範意識の育成
- (健康・体力)
 - ・ 進んで運動に取り組み、自己の体力の向上に励む生徒の育成
- (学 習 指 導)
 - ・ 分かる授業や個に応じた指導による学習意欲の向上

5 自己評価（Aは共通評価指標 Bは学校独自評価指標）

（評価指標の【全】は全体アンケート実施）

（「主な具体的な取組の方向性」にはA拡充 B継続 C縮小・廃止を自己評価時に記入）

項目	評価指標	主な具体的な取組	方向性	評 価
教育 全 体 の 状 況	A1 学校は活気があり 明るくいいきとした雰囲気である。 【全】 【数値指標】 「自分は今の学校が好きである」 ◎生徒の肯定的回答80%以上	①各種委員会での生徒の発案を生かし活躍できる場を積極的に設定し賞賛する。	A	【達成状況】 肯定的回答は生徒が85%で、大部分の生徒は学校に活気があり明るい雰囲気であると感じていることが窺える。 【次年度の方針】 ・各種委員会での生徒の発案を生かし活躍できる場を積極的に設定し賞賛する。 ・今後も各種学校行事等において生徒主体の活動場面を多くし互いに認め合い励まし合う学校となるよう取り組む。
		②各種学校行事等において生徒主体の活動場面を多くし生き生きとした雰囲気がみなぎる学校となるよう取り組む。	B	

<p>A2 教職員は組織の一員として誠実で熱心に教育に当たっている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 「先生方は大切なことをしっかり教え熱心に指導してくれる」 ◎生徒の肯定的回答80%以上</p>	<p>①学校全体で共通認識の下学力等の向上を目指し指導の充実を図る。</p>	<p>B</p>	<p>【達成状況】 生徒の肯定的回答86%と概ね達成できている。</p> <p>【次年度の方針】 ・定着度調査等の分析結果を生かし、生徒の実態に対応しながら、学校全体で共通認識の下学力等の向上を目指し指導の充実を図る。</p>
<p>A3 生徒は授業と生活のきまりやマナーを守り秩序があり安全な学校生活をしている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 「生徒は授業と生活のきまりやマナーを守って生活している」 ◎生徒の肯定的回答80%以上</p>	<p>①1年生対象の交通安全教室の実施及び自転車等についての様々な課題解決にむけ具体的に指導する</p> <p>②「生活のきまりやマナー」を主題とした道徳の授業を学校公開等を含め計画的に実施し保護者の方と連携しながらさらに推進する。</p>	<p>A</p>	<p>【達成状況】 生徒の肯定的回答57%であり、今後の重点的に取り組むべき課題である。下校ルートをより安全なルートに改善し、毎週一斉下校時に全職員での交通指導をしてきたが、帰宅後や休日を含め、自転車の乗り方のマナーは大きな課題である。</p> <p>【次年度の方針】 ・全学年対象の交通安全教室の実施及び自転車等についての様々な課題解決にむけ具体的に繰り返し指導する。 ・「生活のきまりやマナー」を主題とした道徳の授業を学校公開等を含め計画的に実施するなどして自ら考え判断する指導を充実させるとともに、保護者や地域の方と連携し、更なる取り組みを推進していく。</p>
<p>A4 分かる授業やきめ細かな指導で学力向上を図っている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 「先生方の授業は分かりやすく一人一人に丁寧に教えてくれる」 ◎生徒の肯定的回答80%以上</p>	<p>①教科部会の計画的開催や教師間の授業公開で教師の指導力向上を目指す。</p> <p>②定着度調査結果から授業を振り返り分析結果を個別指導に生かす。</p>	<p>A</p>	<p>【達成状況】 生徒の肯定的回答は67%であり、一人一人に丁寧に教えていく事にはまだ課題が多い。今年度から、教師全員による教師間の授業公開を実施したが、その後の振り返り等、実施形態は更に工夫をしていく必要がある。また、長期休業中や放課後等に、希望者向けの課外授業である「補充学習」を行ってきたが、今後も定着度調査結果を個別支援に生かすことを充実するなど、分かりやすい授業を進めていく必要がある。</p> <p>【次年度の方針】 ・教科部会の機能や教師の授業の振り返りを強化してよりわかりやすい授業を工夫するとともに、授業がわかるための基礎学力がしっかりと定着できるよう、家庭と連携しながら家庭学習の強化に努めていく。</p>
<p>A5 日課授業学校行事など教育課程は適切に実施されている。〔全〕</p> <p>【数値指標】 「学校の日課授業行事などは適切に実施されている」 ◎教職員の肯定的回答80%以上</p>	<p>①平成24年度からの新教育課程実施や進行中の移行措置等への対応を適切に実施していく。</p>	<p>B</p>	<p>【達成状況】 教職員の肯定的回答は90%であり、日課授業学校行事など教育課程は適切に実施されている。</p> <p>【次年度の方針】 授業時数の増加を念頭におき、日課や学校行事の見直しを進め、新教育課程への円滑な実施を目指して教育課程を適切に実施していく。</p>
<p>A6 学校の公開や情報</p>	<p>①多方面から学校の教育活動の積極的な情報の発信をする。</p>	<p>A</p>	<p>【達成状況】 保護者の肯定的回答は86%であり数値目標は達成されている。</p>

<p>学 校 運 営 の 状 況</p>	<p>の積極的な発信・提供が行われ「地域の学校づくり」が進められている。[全]</p> <p>【数値指標】 「全体アンケートの「学校は学校便りや学校公開などで積極的に情報を発信・提供している」 ◎保護者の肯定的回答 80%以上</p>	<p>②学校から家庭へのプリント案内等に工夫をする。</p>	<p>B</p>	<p>【次年度の方針】 現在発信されている情報に加え、進路や学習に関する情報も定期的に発信していく。また、学校から家庭に情報が届くようメール配信の活用などを工夫をしていく。</p>
<p>A7 学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った取組が推進されている。[全]</p> <p>【数値指標】 「学校は家庭地域企業等と連携・協力して教育活動や学校運営の充実を図っている」 ◎地域住民の肯定的回答 80%以上</p>	<p>①魅力ある学校づくり地域協議会やPTAとの連携・協力を図り社会体験学習などの学校行事等での協力や教育活動や学校運営の充実に努める。</p>	<p>①生徒が自主的に清掃活動に取り組めるようきめ細かな指導を加える。 ②教室に花や観葉植物工夫を凝らした掲示物を増やし生徒が落ち着いた気持ちで授業に取り組めるような環境を整備する。 ③緑化委員による花壇やグリーンカーテンの整備教室内の植物の栽培を充実する。</p>	<p>B</p>	<p>【達成状況】 地域住民の肯定的回答82%と概ね達成できていると考えられる。 【次年度の方針】 ・今後とも、地域協議会やPTAとの連携を深めるとともに、委員会活動や総合的な学習の時間等での外部ボランティアや外部講師の活用の推進を図る。</p>
<p>A8 校内は学習にふさわしい環境となっている。[全]</p> <p>【数値指標】 「学校は清掃が行き届き学習しやすく潤いのある環境である」 ◎保護者の肯定的回答 80%以上</p>	<p>①教職員が互いに授業を参観しあう機会を定期的に行なうなどさらに指導方法の工夫・改善に努めている。</p>	<p>①生徒が自主的に清掃活動に取り組めるようきめ細かな指導を加える。 ②教室に花や観葉植物工夫を凝らした掲示物を増やし生徒が落ち着いた気持ちで授業に取り組めるような環境を整備する。 ③緑化委員による花壇やグリーンカーテンの整備教室内の植物の栽培を充実する。</p>	<p>A</p>	<p>【達成状況】 保護者の肯定的回答は64%であり、花壇やグリーンカーテンは整備したものの、清掃活動等の充実が必要である。 【次年度の方針】 ・清掃活動の充実のために、分担や監督の清掃用具等の補充等の見直しを行う。 ・教室内の植物の配置や係による世話、基本的掲示物の共通化などを行う。 ・花壇整備やグリーンカーテンの拡充等を行う。</p>
<p>A9 学校全体で教職員一人一人の指導力向上に努めている。[全]</p> <p>【数値指標】 「学校は教職員が互いに指導力向上に取り組む指導の工夫・改善に努めている」 ◎教職員の肯定的回答 80%以上</p>	<p>①教職員が互いに授業を参観しあう機会を定期的に行なうなどさらに指導方法の工夫・改善に努めている。</p>	<p>①教職員が互いに授業を参観しあう機会を定期的に行なうなどさらに指導方法の工夫・改善に努めている。</p>	<p>A</p>	<p>【達成状況】 教職員の肯定的回答が66%と達成の状況は不十分であった。 【次年度の方針】 ・授業公開や教科部会を開催する機会を増やし、指導法について意見を交換し、深めあうなど授業研究を工夫しながら充実させる。</p>

		B1 社会性を育む生徒指導の推進に努めている。〔全〕	①生徒指導における学校体制ができあがり教職員が組織的に取り組めるようになった。今年度も同様の取り組みをしていく。	A	【達成状況】 基本的な生活習慣の定着関係の質問については肯定的回答は教職員95%保護者78%生徒71%地域住民82%であった。 【次年度の方針】 ・生徒指導における学校体制ができあがり教職員が組織的に取り組めるようになった。次年度も今年度同様の取り組みを強化していくとともに、言葉遣いや交通マナーなどの取り組みを強化していく。
教育活動状況	生活	A10 自ら進んであいさつし気持ちの良い言葉づかいをしている。〔全〕 【数値指標】 全体アンケートの「児童(生徒)はあいさつをしている」 ◎生徒の肯定的回答80%以上	①あいさつ運動の輪を広げ生徒会が計画し学級や部活動単位で当番制で実施していく。さらに10月を鬼怒地区あいさつ運動強化月間として小学校と共同であいさつ運動を展開する。 ②きれいな言葉美しい言葉を校内に掲示し生徒の情操を育てる。また間違った言葉づかいにはその都度言い直しなどの指導をさせていく。また保護者会で協力を呼びかけるなどして家庭とも連携しながらすすめたい。	B A	【達成状況】 生徒の肯定的回答80%であり、特に上級生に対してはよくできている。また、言葉遣いに関しては、一部の場面で適切でない面も見受けられる。 【次年度の方針】 ・朝のあいさつ運動は、生徒会を中心に引き続き継続していく。 ・望ましい言葉遣いや、望ましくない言葉遣いに関して、学級に掲示をするとともに、学級活動や道徳を中心にその大切さを理解させるとともに、普段の生活の中で、指導の徹底を図っていく。
		B2 部活動に積極的に取り組んでいる。〔全〕	①部活動に積極的に取り組めるよう学校全体で配慮する。	B	【達成状況】 肯定的回答は職員92%生徒92%保護者91%、地域住民94%であり、概ね良好である。 【次年度の方針】 活動時間や内容を検討し、更に生徒の主体的な活動になるよう努める。
	健康・体力	A11 毎日朝ごはんを食べ栄養のバランスを考えた食生活をしている。〔全〕 【数値指標】 全体アンケートの「自分は好き嫌いなく食べている」 ◎生徒の肯定的回答80%以上	①朝食の摂取状況については定期的に調査し意識の高揚を図る。 ②学校給食を参考にした望ましい食生活の指導やお弁当の日の啓発等に力を入れる。	A	【達成状況】 生徒の肯定的回答は66%であり、まだ食べ物の好き嫌いの傾向が見られる。 【次年度の方針】 学級活動での「お弁当計画カード」の作成の中で、自分の好きなものだけでなく、嫌いなものも献立の中に取り入れて、栄養のバランスがとれたお弁当作りをするなど、食生活の指導に力を入れる。
		B3 体育の授業や学校行事各種大会を通して自分の健康・体力保持増進に対する関心を深めている。	①生徒・保護者ともに健康・体力に関する関心が高いのでさらに意識を高める啓発活動を継続する。	B	【達成状況】 肯定的回答は職員93%生徒87%保護者80%、地域住民89%であり、生徒の健康・体力に関する関心は高い。 【次年度の方針】 さらに意識を高めるため、専門機関の講師を招いての授業を継続していく。

学 習	A12 授業に意欲的に参加し基本的な学習態度・技能が身に付いている。〔全〕 【数値指標】 全体アンケートの「生徒は進んで挙手し大きな声で発表するなど授業に対して積極的に取り組んでいる」 ◎生徒の肯定的回答80%以上	①基本的な学習習慣の定着化が図れるよう掲示物や生徒の振り返りを促すチェックリストを活用し粘り強く指導に当たる。 ②互いに学びあう場面など生徒の主体的な学習活動の場を多く設定した授業を推進し学習意欲の向上を図る。	A	【達成状況】 生徒の肯定的回答は45%と低く、学習習慣の定着を図るためチェックリストを十分活用するなど大きな課題がある。 【次年度の方針】 ・学習形態の工夫を図り、グループで互いに深め合い、教え合うなど、生徒の主体的な学習する場面を多く設定し、生徒の学習意欲の向上を図る。 ・基本的な学習習慣の定着化が図れるよう掲示物や生徒の振り返りを促すチェックリストを活用し粘り強く指導に当たる。
	B4 分かる授業や個に応じた指導による学習意欲の向上を図っている。〔全〕	①業務や会議の効率化を図り放課後の教材研究や個別指導のための時間確保に努める。	A	【達成状況】 肯定的回答は生徒74%教職員65%保護者65%地域住民88%で回答者の格差が大きい。 【次年度の方針】 ・テレビやIT等を効果的に利用し、学習意欲の向上を図り、よりわかりやすい授業を目指す。
本 校 の 特 色 ・ 課 題 等	B5 地区内各種ボランティア活動を効果的にしている。〔全〕	①生徒会を中心に各種活動を進めるとともに道徳の授業と関連づけるなどして動機付けの改善や振り返りを図り活動の質的向上を図る。	A	達成状況 肯定的回答は職員69%生徒65%保護者65%、地域住民88%である。 【次年度の方針】 ・次年度も生徒会を中心に各種活動を進めるとともに道徳の授業と関連づけるなどして動機付けの改善や振り返りを充実させ豊かな心を育む。

〔総合的な評価〕

- ・昨年度は大部分の項目で肯定的な回答が増えたが今年度はほぼ昨年度同様のレベルで推移しておりまだ80%の目標水準に達しない項目もある。
- ・各項目の肯定的回答の増加に努めるとともにまだ目標の達成が不十分であった項目（特に意欲的な学習態度・技能、きちんとした言葉遣いや生活のマナーなど）について新たにたてた次年度の方針を実現し向上できるよう具体的な対応策を練りつつ実行に移すなどして成果を上げたい。
- ・あいさつ運動は、鬼怒地区内小中学校が統一の運動強化月間を設けたことにより、生徒会を中心として、生徒の意欲的な活動ができたので、今後も継続していきたい。

6 学校関係者評価

- ・年々、学校内での生徒の様子に落ち着きが見られ、生徒たちの挨拶もよくできている。
- ・自転車のマナーに関しては、一部の生徒に課題がみられる。学校、保護者、地域住民、警察等が協力して進めていかなければならないことでもあると思う。今後も清原工業団地への道路完成に伴い、ますます交通量が増える事が予想される。そこで、道路の拡張等の改善案を関連機関等に相談する事も検討してはどうか。

7 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

- ・特に意欲的な学習態度・技能、きちんとした言葉遣いや生活のマナーなどの向上を図る。
- ・自転車のマナーについて指導をしつつ、道路拡張などの環境向上について、各関係機関と連携を図っていく。